

## 今日のキーワード「貿易テコ入れ策」はビジネスフレンドリー(中国)

中国の今年上半期の貿易額は、前年の同じ時期に比べて約7%減少しました。これを受け政府は、6項目の「貿易テコ入れ策」を発表しました。これまでの関税引き下げなどの政策から、企業の貿易活動を支援するサービス重視の内容となり、企業の国際競争力をサポートすることも視野に入れています。ビジネスフレンドリーな政策で、景気減速に歯止めをかける意図もうかがわれます。

### ポイント1 通関手続きを効率化、費用負担を軽減 企業活動をサポート

- 貿易の低迷は、内外需の減速、人件費の上昇、資源価格の大幅な下落が影響しています。輸入の落ち込みが大きかったため、貿易収支は黒字が拡大、成長率にはプラスに貢献しました。しかし、政府は今年の貿易額の目標を6%増としており今回の「テコ入れ策」により目標達成への意欲を示した形です。
- 「テコ入れ策」は、①税関窓口の一本化、②輸入時の貿易金融の利子優遇、③人民元建て決済の促進、④輸出税還付の迅速化、⑤通関費用の減免、⑥国境を越えた電子商取引の推進、の6項目からなります。通関手続きの効率化や費用負担の軽減により、企業活動をサポートする内容です。

### ポイント2 税関申告を一カ所に集約 人民元の安定化で為替リスク軽減

- 税関の申告は、これまで、企業の所在地と、船積み港それぞれで行う必要がありました。「税関窓口の一本化」により、時間とコストの削減が期待されます。政府は、最終的に通関業務の全国一体化を目指しています。
- また、「人民元建て決済の促進」では、人民元の為替レートの安定化で企業の為替リスク軽減を支援するとしています。利子負担の減免などもあり、サービス面に加え、企業のコスト軽減にも配慮した内容です。

### 「貿易テコ入れ策」はサービス中心に変化



### 今後の展開 政策サポートが新たな成長ドライバーに

#### ■上半期の輸出には国家戦略が影響

輸出額は、全体では低迷しましたが、品目別・地域別に見ると、国家戦略が反映していることがうかがわれます。鉄道・船舶の輸出が1割程度増えており、これは、付加価値の高いインフラ整備を目指す「中国製造2025」に沿った動きと見られます。地域では、パキスタン、サウジアラビア、ASEANが堅調に増加しており、「一帯一路」沿線国向けが増えた形です。

#### ■税関の効率化を突破口に行政効率化を推進

今後も国家戦略に沿って、付加価値の高い品目や、戦略的に重要な地域との貿易が増えそうです。また、今回の「テコ入れ策」は、先端技術の輸入促進で産業を高度化させる戦略にも沿う動きです。今回の「テコ入れ策」は、行政を効率化する策とも言え、これにより企業の国際競争力が向上し、新たな成長ドライバーとして機能するかもしれません。

ここもチェック! 2015年07月16日 最近の指標から見る中国経済(2015年7月) 追加テコ入れ策で着実な景気回復へ  
2015年04月24日 「一帯一路」は構想から実現へ(中国)

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。